

欧州特許機構管理理事会、初代審判部長官にCarl Josefsson氏を指名

2016年12月19日

JETRO デュッセルドルフ事務所

欧州特許庁（EPO）は、欧州特許機構管理理事会（以下、「管理理事会」）が初代審判部長官として Carl Josefsson 氏（スウェーデン）を12月15日に指名した旨、12月16日付けニュースリリースで公表した。

EPO のニュースリリースによれば、Carl Josefsson 氏は現在、ストックホルムに位置するスヴェア控訴裁判所の上級判事であり、EPO 長官及び管理理事会審判部委員会から共同で推薦されていた。Josefsson 氏は、2017年3月1日に審判部長官に就任する予定である。審判部長官は、5年の任期で再任可能な新規ポストであり、審判部ユニットの独立性と効率性を高める責務を負うとともに、管理理事会審判部委員会を通じて管理理事会と密接に協同し、管理理事会に対して直接責任を負う。

また、EPO のニュースリリースによれば、管理理事会は、審判部ユニットの移転先として、ミュンヘンのハール（Haar）とすることを承認した。この移転は2017年夏の予定とされ、ミュンヘンのイザール（Isar）庁舎に現在勤務する200名以上の審判部職員がこの庁舎移転に関わるとされる。

－ EPO のニュースリリースは、以下参照 －

[Carl Josefsson appointed President of the EPO's Boards of Appeal](#)

－ EPO 審判部の組織再編に関する欧州知的財産ニュースは、以下参照 －

[欧州特許庁、審判部の独立性と効率性を高める組織再編案の承認を公表\(2016年7月4日\)\(PDF\)](#)

[欧州特許庁、審判部の独立性を高める組織再編案について意見募集を開始\(2015年5月1日\)\(PDF\)](#)

(以上)